



ふたがわ

第49号

編集・発行 豊橋市立二川小学校

(0532)41-0550

めざす子ども像

ふたがわのよい子

- やさしい子 (徳)
- 考える子 (知)
- たくましい子 (体)



地域・仲間と関わり合いながら、 感性を磨き、自己決定でキーン

校長 野口 正芳

今年度は、四月四日に五十六名の
新入生を迎え、十九学級、児童数は
四百二十六名で教育活動をスタート
しました。

さて、今の時代は、先行きが不透
明で予測困難なVUCA時代【変動
性・不確実性・複雑性・曖昧性】と
表現されています。想定外のできご
とがいつ起こってもおかしくないと言
われる中、今後、子どもたちに必
要とされる六つの力について、次の
ように考えました。

- ① ダイバーシティ
多様性の理解
 - ② セルフエスティーム
自己肯定感
 - ③ レジリエンス
しなやかな強さや適応力
 - ④ コラボレーション
協働
 - ⑤ アップデート
知識の習得
 - ⑥ ファシリテーション
アイデア創造
- 将来、社会で活躍する子どもたちの
可能性（よさや強み）を最大限に
引き出し、子ども自身が誇りをもて
るようにしたいものです。

わたしは、人が生きる上で自己肯
定感が重要だと考えています。成功
体験を重ね、承認され感謝される実
感や、他のために役立っている実感
をもたせることが大切です。さらに、
自己決定を繰り返すことで、自己肯
定感が高まります。家庭では、つい
口をだしてしまい、子どもが自己決
定をする機会を奪ってしまうことも
あるのですが、自己決定できる子
自律できる子です。

自己決定できる機会を意図的につ
くことで、「自分で考え、自分で決
める」ことが大切になります。「どう
するの？」「どうしたいの？」といっ
た声かけが必要だと感じます。

引き続き、今後も学校・家庭・地
域が「心ひとつ」に、そして、子ど
もたちにはいろいろな経験、人と人
との交流を通して成長してほしいと
願っています。

今後とも二川小学校の教育活動に
ご支援、ご協力をよろしくお願いま
す。



二川小キャラクター
「本爺 (ほんじい)」

1年
いいかお

五十六名の一年生が入学して、二か月ほどが過ぎました。初めてのことだらけの学校生活の中で、たくさんの驚きや楽しさに出あい、すてきな表情が見られることを願って「いいかお」という学年目標を設定しました。

生活科では、学校のことを学んでいます。二年生に校内を案内してもらったり、先生方にインタビューをしたりして、楽しく学んでいます。

また、給食当番や係活動、日直などにも意欲的に取り組んでいます。戸惑いながらも懸命に自分の仕事をやり遂げようとがんばっている、一年生。

どの子も「いいかお」で過ごしていけるように支援していきます。一年間よろしくお願いします。



学校探検
「いろんな部屋があるなあ！」

2年
チャレンジ

二年生になり二か月が経ちました。月の生活目標を意識して、あいさつや時間を守ろうと何度もチャレンジし、日々成長し続けています。

五月には、生活科の学習で、校区探検に行ってきました。子どもたちは、見るもの全てに興味津々で、二川校区にあるすてきなものを、たくさん見つけることができました。次の探検では、何を発見してくれるのか楽しみです。

二年生の学年目標は、「チャレンジ」です。

一 なかまとチャレンジ
二 えがおでチャレンジ
三 なんどもチャレンジ

の三つのチャレンジを通して、子どもたちが、仲間とともに関わり合い、楽しく、粘り強く学んでいける子になれるように支援していきます。一年間、よろしくお願いします。



校区探検
「二川のステキ、はっけん！！」

3年
かがやけ！

三年生の学年目標は、「かがやけ！」です。社会や理科、英会話など、新しい教科が増え、多くのことに挑戦していく三年生。仲間と力を合わせながら、一つ一つできることを増やし、夜空の星のように輝いてほしいという願いを込めました。

5月の校外学習では、岩屋緑地の方々と関わり合い、岩屋の動植物やスケッチの方法について学びました。動植物を見つける度に目を輝かせて観察していた子どもたち。これからも学校から一歩踏み出し、多くのことを学んで成長してほしいと思います。

子どもたちの輝きがさらにパワーアップできるように、支援していきます。一年間よろしくお願いします。



「どんな植物があるのかな？」

4年
すくすむ

「すくらむ」という学年目標には、「まずは自分を大切に。そして、学年のため、学級のため、そして一人の友達のために、すすんで行動できる子であってほしい」という願いが込められています。

温かい集団ができれば、一人一人が安心していろいろなことに挑戦することができ、その結果、一人一人が成長できると考えます。

四年生は、わくわく体験活動や出前講座など、学校外の人と関わりながら学ぶ機会がたくさんあります。いろいろな「本物」に触れることで、子どもの感性を高めていきます。また、ペア学年の活動では、お世話をする側になり、責任のある立場になります。

子どもたちが、心も体も大きく成長していく一年間にしたいと思えます。



桜の木の下で集合写真
「みんなでがんばるぞ！」

5年 ウルトランマン

五年生の学年目標は「ウルトラマン」超・超人・挑人・聴人」です。高学年になり、仲間のために、二川小のみんなのために活動することが増えてきます。来年度、最高学年になるために、まず目と耳と心で話を聞き、新たな自分を見つけるために挑戦し、過去の自分を超えていき、成長して二川小のウルトラマンとなつてほしいという意味が込められています。

五年生は、「野外教育活動」や「福祉」について調べていく総合的な学習など、人と関わる学習をしています。これらの学習を通して、関わり合いの中で生活していること、気づき、協力したり高め合ったりすることのできる集団になることができると、支援していきたいと思えます。



「目ざせ二川小のウルトラマン」

6年 翼

六年生の学年目標は「翼」です。最高学年となり、「自分たちが二川小学校を盛り上げていきたい」という思いをもっています。そんな子どもたちがさまざまな活動を通して、自分に自信をもち、中学に羽ばたいてほしい」という願いが込められています。また、「翼」には「支える」という意味もあります。「どんなことも仲間と助け合い、支え合うことで達成してほしい」という思いも込められています。

児童集会などでは、全校児童にとつて楽しく有意義な会が開かれるように意見を出し合い、準備や当日の運営をしました。会の後には、みんなが楽しんでいたことを喜ぶ姿が見られました。二川小みんなのために取り組むことが、自分の成長につながっていく一年にしていきたいと思えます。



力を合わせてがんばります！

すぎのこ できるー！

今年度も、すぎのこ学級の目標は、「できる！」です。入学した六人の一年生は、みんな自分のことを自分でできるようにがんばっています。もちろん、在校生もお手本となるように、また今年度よりもさらにできることが増えるようにがんばっています。

給食では、自分の食べられる量を選ぶこと、残さずに食べることを、そしてエプロンを正しく着られること、とこぼさずに器に盛りつけること、と段階を踏んで練習をしています。

すぎのこ学級では、その子に合ったスマールステップですすめていきます。ご家庭・外部機関・地域の方とも連携し、できることを増やしていきたいと思っています。



給食当番が「できる！」

コミュニティ・スクール 2年目 —学校と地域が力を合わせて子どもの成長を支える—

コミュニティ・スクールは、学校運営協議会を設置している学校のこと、「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みです。豊橋市では、4つの小学校が、先んじてコミュニティ・スクールを導入しており、二川小学校は、その一つです。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)では、子どもたちの学びの充実や学校の課題の解決にむけて、学校と地域、保護者が意見を交わし合い、今後の取り組みについて考えています。



令和6年度 第1回学校運営協議会

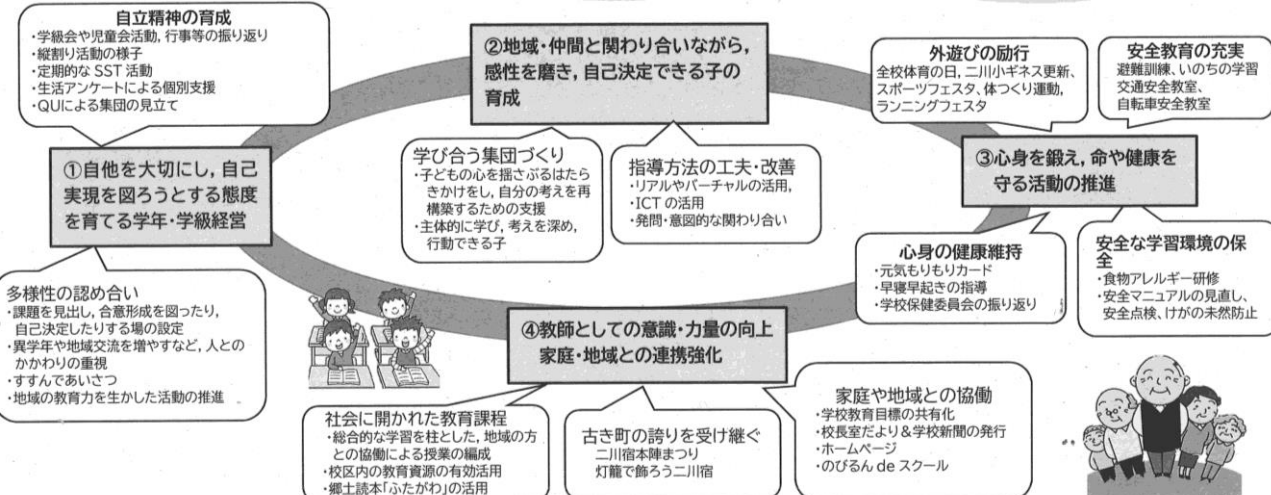
令和6年度 豊橋市立二川小学校

学校教育目標 徳・知・体の調和のとれた、人間性豊かな子どもを育成する

やさしい子(徳)
優しく思いやりのある子
【豊かな心】

考える子(知)
すすんで学び、自ら課題を
解決していく子
【確かな学力】

たくましい子(体)
心身ともに健康で、ねばり
強くがんばる子
【健やかな体】



明るい家庭

PTA 活動 PTA フレンド制度導入
定期的に行うあいさつパトロール運動、530 運動、保護者・教職員・児童の交流

コミュニティスクールの充実 共育ボランティアの会との連携

・学校と地域との連携・協働の強化により、より質の高い教育を実現していく
・「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」をめざした「地域とともにある学校」づくりをすすめる
・「持続可能な仕組み」の構築 ・地域の教育力の活用推進
・地域と連携した教育活動のカリキュラム作成 ・実践の啓発と活動内容の発信(二川小だより・ホームページ)
・授業ボランティアへの積極的な参加

令和6年度 二川小学校 教職員

よろしくお願いします

校長	野口 正芳	教頭	古関 智子	教務主任	山田 満	校務主任	小笠原 麻美
事務主事	殿井 海斗	用務員	内藤 充洋	養護教諭	西尾 由貴		
1年	1組 中村 成志	2組	吉岡 佳波				
2年	1組 富岡 萌加	2組	石黒 敦士				
3年	1組 上高原 智子	2組	中山 里桜	3組	薄田 直弥		
4年	1組 原田 里帆	2組	福井 光輔				
5年	1組 高橋 真佑	2組	河合 政志	3組	山崎 遥		
6年	1組 渡曾 綾乃	2組	今泉 幸恵	3組	石垣 洸介	理科専科	山田 樹
すぎのこ	1組 鈴木 久正	2組	中村 由香	3組	吉田 萌	4組	桃野 愛
コスモス	白谷 祐美	通級	近藤 淑子	英語専科	山本 有里	少人数	川本 貴博
支援員	村田 恵子	支援員	内山 由衣				
校務支援員	瀬尾 有希	業務支援員	白井 恵子	校務補助員	田畑 仁志		
学校図書館司書	足木 亜矢子	スクールカウンセラー	久下 こころ	ALT	ロセリン アタラン	SA	伊藤 みどり
給食	坂神 啓子	給食	市橋 穂子				

学校を支えてくださる皆様

- 学校運営協議会委員 (五十音順 敬称略)
- | | |
|-----------------|-------|
| 二川幼稚園長 | 朝倉 真弓 |
| 二川校区自治会代表 | 大場 信一 |
| 保護者代表 | 加藤美沙子 |
| 二川東保育園長 | 河合 直子 |
| 保護者代表【PTA会長】 | 熊脇 真以 |
| 環境整備 | 紅林 宏昌 |
| こねっと代表 | 児玉 和久 |
| こねっと【学校運営協議会会長】 | 菰田 宏隆 |
| 二川地区会社経営者 | 柴田 國汎 |
| 保護者代表 | 白井 光 |
| 学識経験者 | 為田 一之 |
| 二川中学校教頭 | 土井亜矢子 |
| 二川校区民生主任児童委員 | 中野 晴子 |
- OPTA ○校区自治会
○校区見まもり隊 ○こねっと
○健全育成会 ○のんほいクラブ
○民生児童委員 ○岩屋緑地に親しむ会
○図書ボランティア ○交通指導員
○トヨッキースクール
○のびるん de スクール
- ありがとう
ございます